

2023 年度事業実績報告及び 2024 年度事業計画

〔保健予防課〕

2023 年度事業実績報告

(1) 健康づくり意識の向上 (計画：基本目標 1-目標 1-施策 1)

＜健康づくり推進員の自主活動参加者総数＞

健康づくり推進員は、市と協力しながら「自分の健康は自分で守る」という意識の向上を図ること及び市民の自発的な健康づくり活動の推進と地域づくりを目指すため、時代にあわせて変化していく健康づくりの意味について、市とともに考えながら地域に根ざした協働活動を行っています。2020 年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年実施している「総会」、「健康づくり推進員研修会」等は中止としています。

・2023 年度健康づくり推進員数：170 名

(2) 孤立を防ぐ (計画：基本目標 1-目標 1-施策 2)

＜精神保健事業の実践＞

① 地域精神保健福祉連絡協議会

ア. 精神疾患のある患者が地域で安心して生活を送るため、地域包括ケアシステムの構築に向けて協議会を開催しました。

② ひきこもりネットワーク会議

ア. 地域支援機関との連携を促進していくために、引き続き会議を開催しました。(年 2 回)

(3) 感染症予防 (計画：基本目標 1-目標 1-施策 3)

＜新型コロナワクチン接種の実施＞

① 町田市医師会と連携し、約 120 か所の医療機関で接種できる体制を確保しました。また、医療機関が休診の土日や夜間でも接種できるよう、市内 7 か所の公共施設等において集団接種を実施しました。

② 接種券の発送や接種時期などについて、ホームページ、広報特別号及び SNS など様々な広報媒体を活用し、市民にわかりやすく適切なタイミングで情報提供を行いました。

(4) 感染症予防 (計画：基本目標 1-目標 1-施策 3)

＜予防接種率の向上 (MRI 期)＞

① 予防接種対象者に対する個別勧奨及び個別接種の実施

② 予防接種スケジュール管理サービス

(わくわくワクチンプラスの提供と周知)

・接種目標 95% 以上に対して、接種率 99.5% を達成しました。

(5) 感染症予防（計画：基本目標1-目標1-施策3）

① 感染症予防に関する普及啓発

市民や社会福祉施設等の職員が日頃から感染防止および感染拡大の防止に努められるよう、普及啓発を実施しています。

ア. 新型コロナウイルス感染症を含む感染症の発生状況や感染対策について、ホームページや広報等を活用して普及啓発を随時行いました。

イ. インフルエンザ予防啓発画像を作成し、庁舎のモニターでの周知やチラシを封入したティッシュの配布を行いました。

ウ. 養護教諭部会に参加し、市内の感染症発生状況や感染症対策、保健所への報告基準について説明しました。

(6) 栄養・食生活・食育の実践（計画：基本目標1-目標2-施策2）

① 栄養・食生活

ア. デジタルサイネージや SNS 等を活用して、朝食や野菜摂取について普及啓発を行いました。

イ. 市内飲食店と、食生活改善普及運動月間の取り組み（野菜摂取やカルシウム摂取について）を行いました。

ウ. 市内の特定給食施設巡回において、施設利用者の給食の減塩について指導を行いました。

② 食育の実践

ア. 6月の「食育月間」において、市内や民間企業等と連携し取り組みを行いました。

イ. 町田市食育ボランティアが保育園や民間施設等から活動依頼を受け、地産地消等の食育の取り組みを行いました。

ウ. 市内の農家と飲食店と連携し、野菜の収穫体験や生産者との交流を通して、食や農業の理解を深める食体験事業を実施しました。

エ. 民間企業や相模原市に加え、大学も参画し、野菜レシピブックを作成しました。市内のスーパー等に設置し、食に関する環境を整えました。

(7) 歯と口の健康づくり（計画：基本目標1-目標2-施策6）

① 高齢者歯科口腔機能健診の普及啓発

「まちだお口を元気にするトレーニング ロトレ」の動画及びリーフレットを活用し、高齢者施設や自主グループでの活動に情報提供を行っています。

ア. 対象者への普及啓発

・市内各ふれあい館：ミニ講座を行い、オーラルフレイル及び高齢者歯科口腔機能健診の普及啓発を行いました。（6か所7回）

・自主グループ：動画内容のミニ講座を実施し、DVD やリーフレットを配布しました。（17団体 1249枚のリーフレット配布）

② ライフコースアプローチに基づく口腔保健の普及啓発

イベントスタジオや市立図書館コラボなど、ライフコースにアプローチする口腔ケアやオーラルフレイル予防などの普及啓発を行っています。

ア. イベント等を通じた普及啓発：20祭まちだ、図書館コラボなど5回

イ. SNS等を活用した普及啓発：わくわくワクチンプラス、Twitter、Instagram等での定期配信（33回）、GION スタジアム、マルイ・モディ等のデジタルサイネージの活用（4回）

(8) 妊娠期から子育て期までの継続した相談機会と支援の提供

(基本目標1-目標3-施策1)

① 出産・子育てしっかりサポート事業

全ての妊婦を対象に専門職が面接を実施し、心身や家庭の状況を確認し、ニーズ等についてはサービス等情報を提供しています。また、心身の不調や育児不安等支援を必要とする方に対しては、支援計画書を作成し関係機関と連携し対応しました。

ア. 件数

面接 2346名

支援計画書作成 102名

(9) 乳幼児及び保護者の健康の保持及び増進

(計画：基本目標1-目標3-施策2)

① 乳幼児健康診査

年齢に応じた健康診査を実施し、乳幼児の健康状態、発育、発達面を適切に確認しました。

ア. 受診率

3～4か月児健診 97.4%

1歳6か月児健診 94.2%

3歳児健診 94.4%

② 産後ケア事業

出産後、医療機関などの施設もしくは助産師による訪問により、お母さんや赤ちゃんのケア、授乳指導、育児相談を行いました。

ア. 実施機関

宿泊型 11施設

日帰り型 9施設

アウトリーチ型 15名

イ. 利用状況

申請者 993名、利用者 517名

利用延べ日数

宿泊型 822日

日帰り型 393日

アウトリーチ型 521日

2024年度事業計画及び進捗状況

(1) 子育てをする方への妊娠期から継続した支援

(基本目標1-目標1-施策1)

1 出産・子育てしっかりサポート事業

全ての妊婦を対象に専門職が面接を実施し、心身や家庭の状況を確認し、ニーズ等についてはサービス等情報を提供しています。また、心身の不調や育児不安等支援を必要とする方に対しては、支援計画書を作成し関係機関と連携し対応しています。

ア. 件数 (5月末時点)

面接 395名

支援計画書作成 29名

2 産後ケア事業

出産後、医療機関などの施設もしくは助産師による訪問により、お母さんや赤ちゃんのケア、授乳指導、育児相談を行っています。

ア. 実施機関

宿泊型 13施設

日帰り型 10施設

アウトリーチ型 17名

イ. 利用状況 (4月末時点)

申請者 83名、利用者 68名

利用延べ日数

宿泊型 48日

日帰り型 20日

アウトリーチ型 41日

(2) 乳幼児の健康の保持及び増進 (計画: 基本目標1-目標1-施策2)

1 乳幼児健康診査

年齢に応じた健康診査を実施し、乳幼児の健康状態、発育、発達面を適切に確認しています。

ア. 受診率 (5月末時点)

3~4か月児健診 99.2%

1歳6か月児健診 91.4%

3歳児健診 93.0%

2 乳幼児定期予防接種

予防接種法に基づき、ヒブ・小児用肺炎球菌、B型肝炎、四種混合等の予防接種を指定医療機関にて無料で実施します。

3 わくわくワクチンプラス

予防接種スケジュール管理サービス (わくわくワクチンプラス) の提供と周知をします。

(3) 健康づくり意識の向上（計画：基本目標 1-目標 2- 施策 1）

＜健康づくり推進員の自主活動参加者総数＞

健康づくり推進員は町内会・自治会にて自主活動を実施しています。
2024 年度も新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、「総会」、「健康
づくり推進員研修会」等は中止としました。

※2024 年度健康づくり推進員数：推薦依頼中

(4) 歯と口の健康づくり（計画：基本目標 1-目標 2- 施策 2）

生涯にわたる歯と口の健康づくりを図るため、ライフコースごとの特
性を踏まえた歯科口腔保健情報を発信します。

1 対象者への普及啓発

- ・ふれあい館や自主グループで、オーラルフレイル予防のミニ講座
や口トレの普及啓発を行います。
- ・成人期に対するアプローチとして町田市商工会議所を介して働き世
代や乳幼児健診に来所する子育て世代に歯科口腔健康診査を周知し
ます。

2 正しい知識・情勢の周知・意識向上につながる普及啓発

- ・イベントスタジオや市立図書館コラボ、SNS やデジタルサイネージ
を活用した普及啓発を行います。

(5) 感染症対策（計画：基本目標 1-目標 2- 施策 5）

1 感染症予防に関する普及啓発

- ・ホームページや広報などを活用して、感染症予防に関する情報を
発信します。
- ・各種会議への参加を通して、感染症予防に関する情報発信を行いま
す。
- ・LINE で、登録年齢層に合わせた普及啓発活動の実施を検討
します。

2 新型コロナワクチンの定期接種実施

国の方針に基づき、65 歳以上の方等を対象に、原則有料で、
秋から冬にかけて、新型コロナワクチンの定期接種を実施してい
きます。詳細が決まり次第、市ホームページや広報まちだ等を活
用して、市民にわかりやすい情報提供を行います。

3 結核に関する普及啓発及び結核患者に対する療養支援・服薬指導
の実施

- ・結核予防週間・世界結核デーにおいて、ポスター掲示、パンフレ
ット配布等を実施します。
- ・結核検討会、診査会を実施し、適切な療養支援、服薬指導を実施
していきます。

4 HIV/エイズ・性感染症の検査・相談

- ・HIV 検査について、1 回の定員を 20 人から 48 人に増員し、実施
します。

- ・東京都H I V検査・相談月間、東京都エイズ予防月間、世界エイズデーに合わせて、ホテルや大学へのチラシやリーフレット配布、庁舎ライトアップ、デジタルサイネージ等を活用した普及啓発を実施します。
- (6) 望ましい栄養・食生活の推進（計画：基本目標1-目標3-施策1）
1. 望ましい栄養・食生活を実践できるよう、生活習慣病予防のための講習会を開催します。
 2. 市内飲食店等と連携し、食生活改善普及運動月間の取り組みを行います。
- (7) 食を通じて地域とつながるための支援（計画：基本目標1-目標3-施策2）
1. 町田市食育ボランティアが保育園や民間施設等から活動依頼を受け、食育の取り組みを行います。
 2. 市内の農家や庁内関連部署と連携し、野菜の収穫体験や生産者との交流を通して、食や農業の理解を深める食体験事業を実施します。
- (8) 食に関する環境の整備（計画：基本目標1-目標3-施策3）
1. デジタルサイネージやSNS等を活用して、食に関する普及啓発（朝食や野菜摂取、減塩等）を行います。
 2. スーパーや給食施設等と連携して、食に関する普及啓発（朝食や野菜摂取、減塩等）を行います。
- (9) こころの健康づくりの推進（計画：基本目標1-目標4-施策2）
1. こころの健康づくり（ひきこもりを含む）に関する普及啓発
 - ア. 「みんなの健康だより」やデジタルサイネージなどを利用して普及啓発を行います。
 - イ. こころのサポーター養成研修を行い、メンタルヘルスや精神疾患への正しい知識を持ち、精神疾患の予防や早期介入につなげられる人材を育成していきます。
 2. 医療機関や適切な相談先へ繋げるための支援
 - ア. こころの相談に保健師等が対応し、必要に応じて医療機関や適切な相談先へ繋がられるような支援を行います。
 3. 関係機関との連携強化
 - ア. 精神保健福祉連絡協議会・専門部会にて、精神疾患のある患者が地域で安心して生活を送るため、地域包括ケアシステムの構築に向けて検討していきます。
 - イ. ひきこもりネットワーク会議で、地域支援機関との連携を促進し適切な相談対応ができるよう、引き続き会議を開催します。

(10) 新興感染症対策（計画：基本目標2-目標2-施策1）

ア. 感染症対策地域連携会議への出席

医療機関で開催する、感染症対策会議に出席をし、市が把握している情報の提供を行います。また、顔の見える関係を構築します。

イ. 感染症に対応する体制整備

感染症担当職員に加え、保健所・庁内の職員を対象とした、防護服着脱訓練や嘔吐物処理訓練を開催し、感染症発生の危機に備えます。